

明星大学地域交流センター

Newsletter

Vol.2(2018/3/9 発行)

Contents

- 1・大学見学
- 2・明星大学学園祭
『星友祭』
地域交流センター
ブース・レポート
- 3・地域活動報告
- 4・お知らせ

1 大学見学

◆明星大学地域交流センターでは、近隣の小・中学校や、シルバー人材センターからのご要望をうけ、大学構内の見学を行いました。

2017年度 見学等実施団体

- ・日野市立夢が丘小学校3年生、日野市立第一小学校3年生、日野市立第七小学校3年生
- ・日野市シルバー人材センター
- ・立川市立第七小学校6年生と明星大学留学生との交流イベント
- ・日野市立第一中学校1年生

見学コースは団体によって異なりますが、大学図書館、シェイクスピアホール、資料図書館の貴重書展示、27号館19階よりの眺望、大教室などを見学して頂きました。小学生たちは図書館の蔵書数に驚き、明星大学での大学生活について活発に質問していました。

→シェイクスピアホール、大学図書館、資料図書館を見学する日野市立の小学校3年生の皆さん



シルバー人材センターの皆さんには、日野市の眺望や、学生による大道芸・落語、学食を体験して頂きました。

新たな試みとして、立川市立第七小学校の6年生には、本学外国人留学生による大学紹介と学内見学の案内を実施。学食体験でも子供たちとテーブルを囲み、楽しいひと時を過ごしてもらいました。留学生にとっては、事前に明星大学について調べ小学生へ発表するなど、明星大学を知り、より興味を持って修学する良い機会となりました。

日野市立第一中学校1年生は「総合的学習の時間」の地域学習として大学を訪れました。

事前の質問を受けて、該当する部署の職員や勤労奨学生が担当となり、教員免許をとるための勉強方法、就職活動や就職先の話、大学の地域貢献（企業コラボ事業やシェアハウス、学友会ボランティア等）について話をしました。その後、大教室・図書館・資料図書館を巡り、大学の歴史や教育方針・独自の特徴がある教育について見学してもらいました。「自分たちが住む地域を調べる・理解する・交流する・愛着を深め、誇りを持つ」という地域学習の目的に少しでも触れられたと思ってもらえたら幸いです。

このような見学会を通して、地域の方々に明星大学を知って頂き、より身近に感じてもらえるよう工夫しながら、今後も努めて参ります。



↑27号館よりの眺望を楽しむ、シルバー人材センターの皆さん



↑留学生とともに学食を体験する、立川市立第七小学校6年生の皆さん



↑資料図書館で明星大学について説明を聞く日野市立第一中学校1年生の皆さん

2 明星大学学園祭『星友祭』地域交流センターブース・レポート

2017年11月3～5日、明星大学『星友祭』が開催され、地域交流センターも出展しました。

◆明星大学学園祭『星友祭』にてブースを出展しました。

展示テーマは「日野市・八王子市地域情報まるっと紹介！」。

明星大学と包括協定を結んでいる日野市・八王子市に関する情報を、3つの展示テーマ「祭り」「歴史・伝統」「イチオシ」でアピール。各市の観光パンフレット等の配布も行いました。展示内容は当センター所属の勤労奨学生（インターン）達が各自で調べ、学生目線で地域について紹介しました。



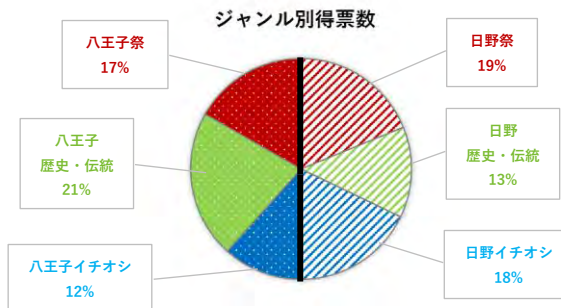
受付では、日野市・八王子市のキャラクターがお出迎え。レイアウト含め入りやすい雰囲気心がけました。

見易さと楽しさを考え、カラフルな2m幅の六角柱に日野市・八王子市それぞれ3面×3テーマ計18枚と、横幅2.4mの日野市&八王子市特大地図を作成、そのほか、「日野かるた」や、日野市協力により「薄桜鬼(ゲーム)キャラクター・新選組土方歳三」の等身大パネルを展示しました。

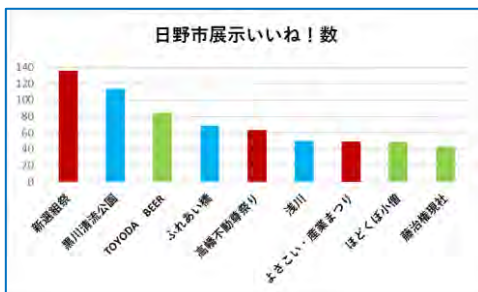
今年度の『星友祭』では、会場の場所が良く、前年度と比べ約3倍近い方々に地域交流センターブースにご来場いただきました。いいなと思った展示にシールを貼付頂く『いいね！シール』企画でも、多くの皆様がシールを貼って下さり、展示に興味を持ってもらえました。「日野市に住んでいるけど、これは知らなかった！」などのご感想もいただきました。



『いいね！シール』投票結果分析

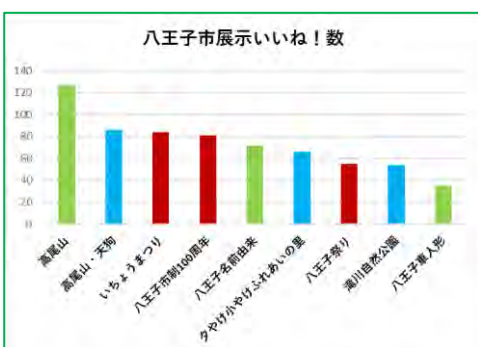


■ 祭 ■ 歴史・伝統 ■ イチオシ



日野市と八王子市を比較すると、シール貼付比率はほぼ1：1の割合になりました。市ごとにみると、最も大きい割合を占めていたのは、日野市はお祭り、八王子市は歴史・伝統。それぞれの地域の特徴に合った内容をわかりやすく紹介したことで、多くの方にシールを貼って貰え、興味を引くことができたと思われます。

展示内容について学生達と話し込むご来訪者の方も多く、ご質問頂いたり、アドバイスを下さったりと、たくさんの皆様と交流が出来、得るものの多い3日間となりました。



詳細に見ていくと、やはりメジャーな場所・イベント（例：高尾山、新選組祭…）が人気を集めました。藤治権現社などは、製作者自身は面白いと感じたものの、あまり興味を持ってもらえなかったとのこと。「メジャーどころ以外の魅力も伝えていきたいです」と来年への意気込みを聞かせてくれました。



ご来場いただきました皆様、ありがとうございました！

3 地域活動報告

学友会（部活動）では、多方面でボランティアや地域活動を行っています。その中からいくつかの事例を紹介します。

今回のピックアップは、明星大が加盟している「大学コンソーシアム八王子」開催の地域合同学園祭『学生天国』（2017/5/14）に参加してくれた2サークル。双方とも、明星大学創設時からのサークルで、50年以上の歴史があります。地域交流センターの勤労奨学生がインタビューしました。

Pick up：文化会「教育研究部」：部長 横山さんに聞きました

- ① **どんな団体？**：部員は7名、週3回活動（火金土）。
「学習会」で教育理論を学び、実践的に「子ども会活動」による地域貢献を行っています。現在は大学近隣の3つの子ども会と連携しています。
- ② **地域活動内容**：新入生歓迎会、サマーキャンプ、クリスマス会、6年生を送る会といった定番から、お芋掘り、お楽しみ会など各子ども会固有の企画も運営しています。子ども会活動の運営は、地域からの信頼があるところ。育成者さんや地域の方々と協力しながら運営しています。
- ③ **活動を通して**：子ども会活動で培った『子どもに話を聞いてもらいやすい話し方』がインターンシップで役立つなど、子ども会活動に関わることは、自身の成長に繋がっており、地域とサークルがwin-winの関係になっていると感じます。「子どもたちの笑顔」と「楽しいと言ってくれること」がとにかくうれしい。子どもは正直なので厳しい感想を言われることもありますが、それもよい経験としてさらなる成長に繋がっています。
- ④ **今後の抱負**：「人手不足の解消」「学内外知名度の向上」「新しい子ども会との連携」の3つを目標に、学内交流イベントの企画も始めています。



Pick up：体育会「自転車競技部」：主将 西尾さんに聞きました



明星大学の自転車競技部の名が全国に広まるように、まずは第12回明治神宮外苑大学クリテリウムでの上位入賞を目指します！



- ① **どんな団体？**：部員は男子16名、週に6日活動中。
全国大会での優勝に向けて、ロードレースとトラックレースの2種目を行っています。夏に行われたインターカレッジでは、6位入賞を果たしました。個人でも各々結果を残していて、自転車競技で全国に知名度を上げていこうというなか、3年ほど前からボランティア活動を通して地域に貢献しています。
- ② **地域活動内容**：警察署等の行う交通安全イベントに参加し、安全な自転車の乗り方、競技者目線から自転車に乗ることの楽しさや怖さを伝えています。教習所でのイベントでは、子ども向けのストライダーというペダルのない二輪車の体験や自転車競技の披露も行い、活動をアピールしました。また、普段公道を使って活動させていただいていることに感謝の気持ちをこめて、地域清掃に必ず参加しています。
- ③ **活動を通して**：「社会貢献のできる人材育成」という部の理念を元に、競技者目線から発信できるものがあると思い、始めました。活動するなかで、自転車に乗る人は多いが、ルールやマナーについてしっかりと知識を持っている人が少ないとわかり、もっと伝えていかなければと感じました。
- ④ **今後の抱負**：自転車の知識、自転車競技の魅力や面白さをイベント、SNSを通して学内外に伝えていきます。小学校などに訪問して自転車の危険性や正しい乗り方・競技の魅力も伝えられるようなイベントも開きたいです。

◆日野市産業まつり (11/11,12)

11/11 (土) 日野市産業まつりのダンスイベント“2017 Street×Dreams”において、本学の2サークルが出演しました。初日の午前中にもかかわらず多くの来場者に見守られながら、無事演技を終えました。



チアリーディング
Miracle☆Stars

ダブルダッチ
サークル
Shakin Key!!



◆秋季一斉清掃 (11/26)

日野市 (明星坂) の市内一斉清掃に協力しました。自転車競技部、硬式野球部、籠球部、送球部、吹奏楽団、明星大学防犯ボランティア隊「MCAT」より総勢70名が集まり、地域住民と協力し清掃活動を行いました。



◆高幡台団地シェアハウス関連情報

11/8、J:COM (日野ケーブルテレビ) の取材を受けました。

地域情報番組

「ひののソコんとこ調べ」として

2017/12月放映。右のQRコードからYouTubeで視聴できます。



4 お知らせ

◆だれでもが自由に学べる開かれた学び舎 八王子学園都市大学「いちょう塾」へ講座を提供(2018年度)

明星大学より提供する前期講座が決定しました。興味をお持ちの方は「いちょう塾」までお問い合わせください。18歳以上で学習意欲のある方なら誰でも学ぶことができます。(学校教育法に定める大学ではありません)

番号	担当講師	講座名	副題	開講日	回数
4-40	金子祥之	『徒然草』を考える	都市生活者の文学として『徒然草』を読む	4/11~	5
4-49	鈴木時男	朗読による文学作品の楽しみ	「読む力」「話す力」を高める	4/12~	10
	渡辺知明				
4-55	齋藤晴恵	はじめての絵本講座	シニアのための読み聞かせボランティア入門	4/13~	7
4-76		シニアのための図書館活用術	調べるためのツールを使った自分史づくり	4/20~	3
5-13	岡田恒雄	近代ドイツの歴史	ウィーン体制から第一次世界大戦まで	5/12~	4
公開講座	山本陽子	仏像を見分けて知ろう	それぞれの仏像の姿からその由来と性格を知ろう	7/14	1

明星大学
**明星大学図書館を
利用しよう!**

可読室や読者の皆さんに開放します。受験勉強などの学習の場としてご利用ください。

高校生開放期間 春期 (2018年)
2月1日(木)~
3月31日(土)

8:30~17:00

高校生開放期間 夏期 (2018年) 8月1日(水)~8月31日(金)

明星大学図書館
〒191-8506 東京都日野市程久保2-1-1
TEL: 042-591-5111
E-mail: info@ml.meisei-u.ac.jp

◆明星大学図書館より

・図書館開放

2/1~3/31 まで近隣の高校生に図書館を無料で開放しています。受験勉強など学習の場所としてご利用ください。(夏期は8/1~8/31 予定)

・明星大学貴重書コレクション展

『コペルニクスとガリレオ』一近代天文学の夜明け
期間: 2018年3月22日(木)~9月29日(土)
「コペルニクスの転回」「それでも地球は動いている」は誰でも耳にしたことがあるのではないのでしょうか。本展覧会では地動説を提唱した二人の科学者の貴重書のほか、ケプラーやニュートンの名著も併せて公開いたします。入場無料・予約制。
※詳しくは、本学図書館サイトにてご確認ください。

明星大学貴重書コレクション展
コペルニクスとガリレオ
近代天文学の夜明け

2018年3月22日[木]~9月29日[土]

MEISEI GALLERY

発行: 明星大学事務局 地域交流センター
住所: 191-8506
東京都日野市程久保 2-1-1

電話: 042-591-5111 (内 7160)
042-591-9445 (直通)

FAX: 042-591-9447

Email: gad-tkc@ml.meisei-u.ac.jp



Facebook にて
情報発信中

